

ロシア 東欧 経済速報

(社)ロシア東欧貿易会

2004年（平成16年）10月5日号 No.1308

目次

● ビジネス環境に関する国際比較	1
● 統計速報	8
2004年1～6月のCIS諸国の主要経済指標 / 8	
● キーパーソン	8
ハバロフスク市長選挙でソコロフ現職市長が再選 / 8	
● エトセトラ	8
ハバロフスク国際見本市「PromTechnoExpo Far-Eastern region-2004」のご案内 / 8	
● ロシア東欧貿易会関連の行事予定	9
● CIS・中東欧諸国通貨の為替レート	9

ビジネス環境に関する国際比較

はじめに

世界銀行とその姉妹機関である国際金融公社（IFC）はこのほど、*Doing Business in 2005*と題するレポートを発表した。これは、世界145カ国の企業活動環境を共通の基準にもとづいて数値化し、国際的な比較・分析を試みたものであり、昨年に引き続き今回が2度目の調査となる。そこで速報の本号では、CIS・中東欧諸国のデータを中心に、この資料を抜粋してお届けすることにする。なお、残念ながら、CIS・中東欧諸国のうち、トルクメニスタンとタジキスタンは調査の対象となっていない。

調査の概要

本プロジェクトでは、各国の専門家、コンサルタント、法律家、会計士、官僚、学者など計3,000人以上を動員し、統一の基準に則って世界145カ国のビジネス環境を比較している。基本的に、国内の企業家がビジネスを行ううえでの制度を調べたものであり、外資にとっての投資環境という観点からの調査ではない。しかし、中東欧諸国やロシアをはじめ、ほとんどの国は制度上、国内資本と外国資本を同等に扱っているため、外国人が同諸国への投資を検討するうえでも、見てお